

水 と 緑



前橋商工会議所青年部 緑水会

Maebashi Young Entrepreneurs Group Report



撮影:第23回上州空っ風風揚げ大会

56



左上：永井鉄平
左下：高野和之

右上：町田憲昭
右下：宮下 学

平成 27 年度代表幹事・直前代表幹事
全国会長研修会まえばし会議 大会会長・大会副会長 対談

高野和之

平成 27 年度代表幹事 (26 代代表幹事)

永井鉄平

全国会長研修会まえばし会議 大会副会長 (24 代代表幹事)

宮下 学

平成 27 年度直前代表幹事 (25 代代表幹事)

町田憲昭

全国会長研修会まえばし会議 大会会長 (23 代代表幹事)

永井

Q 11月に開催される「全国会長研修会まえばし会議」について、その内容と前橋での開催に至った理由を教えてください。

「全国会長研修会」は「ブロック大会」、「全国大会」と並び日本 Y E G 三大会の一つです。全国にある 400 単会以上の会長と次年度の会長予定者など約 1,000 人以上が前橋に集まり、2 日間研修を行い、

直前代表をはじめ、先輩方、そして会員の皆さんの力もお借りして、しっかりと緑水会を一つにまとめていきたいです。



高野

大役を任せられたという事で身の引き締まる思いでした。同時に、私は緑水会で 13 年お世話になっていますから、少しでも恩返しできればとも思っております。宮下

宮下

Q 今年度の代表幹事に高野さんを任命された理由と、任命されたときの率直な気持ちを教えてください。

緑水会員も増加傾向にあり事業を行うにあたって、より会員同士の結束が必要になってきます。重責を伴う一年になりますが、3 年間にわたって副代表幹事を務められた高野さんなら、その経験を最大限に發揮して、緑水会を引っ張っていかれると思います。高野さんの緑水会に対する熱い想いややる気も感じておりましたので、満を持して今回、代表幹事をお願いしました。

青年部組織の活性化と一層の充実を図ります。そして前橋は第二回「関東ブロック大会」と「全国大会」の開催地であり、さらに日本YEG初代会長を輩出した由緒ある場所でもあります。そういう意味でも、三大大会の3つ目となる「全国会長研修会」の開催は、我々にとってかねてからの念願でありました。



Q 「全国会長研修会まえばし会議」開催を決定するまでの経緯についても教えてください。

町田

今から6年ほど前に検討委員会を立ち上げ、大会が与える影響や可能性を多方面において検討し、調査と議論を重ねて参りました。大会開催に向けて特別委員会も発足し、様々な準備と各方面へのアプローチを行うと同時に、会員メンバーへの情報発信も行ってきました。大会会長である私自身、会員の全会一致を得られなければ開催決定を進めたくないという思いでありましたので、緑水会に入会したばかりの会員から、卒業を控えた会員まで老若男女を実行委員会に集め、最終的にその全員



から開催の承認を得て、定時総会に上げ、ついに昨年の夏開催が決定いたしました。

Q 「全国会長研修会まえばし会議」開催にあたって、どんな大会にしたいか、また意気込みをお聞かせください。

宮下

コンセプトは、前橋らしい大会にすることです。かつて栄えた製糸業をはじめ、現在でも多くの企業家を輩出している前橋の特色を活かし、全国の方々に刺激を与えられるような大会にしていきたいですね。

高野

緑水会全体が団結して大きな事業を作り上げることは、当会の知名度やスキルアップにつながる共に、かけがえのない財産となり、新たな可能性を見出してくれるものと確信しております。参加していただく方々にとっては勿論のこと、運営する我々にも得るものがある大会にできるよう、代表幹事として皆さんを引っ張っていきたいと思います。

Q 宮下直前代表は昨年度の緑水会のテーマを「会員の成長こそが会の発展」と掲げられました。テーマとともに一年を振り返っていかがですか？

宮下

各委員会の委員長には、内容をよく吟味した事業展開を行っていただきました。より特徴ある事業が開催された結果、事業や委員会への会員参加率は高まり、どの事業も盛会に開催されました。



た。また、日本YEGの事業においても遠方への出向にもかかわらず、多くの会員の方に参加していただき、県外の方とも交流する機会が多い一年でありました。そういった面で、会員の皆様には有意義な一年を過ごしていただけたのではないかと思っております。

Q 代表幹事も経験されている町田さんと永井さんから、高野さんへアドバイスを願います。

永井

代表幹事は大変な役職です。しかし、高野さんには自分の信念を貫き通してほしい。それに対して、町田さん、宮下さん、私の代表幹事経験者がフォローしていくので、一年間頑張ってください。

町田

代表幹事はプレッシャーを感じる事も多いかと思いますが、ただ、その中でも高野さんのカラーを出していってください。その「色」の中で皆さんとコミュニケーションを取り、各委員会の委員長をはじめ会員の皆さんを活かした指揮を執っていただきたいと思いますね。

Q 最後に高野さんから、今年度の抱負をお願いいたします。

高野

会員の出席率や新入会員の増強という部分では、とても良い流れでできているので、まずはそこを引き継いでいきたいです。そして私は、緑水会は会員自らが成長するための出会いと学びの場であると思っていますので、事業を通じて会員同士が交流し、得たものをそれぞれの会社を持ち帰ることで企業の発展にもつなげていただきたいと思います。



います。そういう意味でも、緑詩会との共同事業である観桜例会や懇談例会などは昨年同様に開催し、先輩方との交流の場を持てたいと考えます。そして、前橋市や親会、その他友好団体の皆様とも連系を取りながら、楽しくも有意義な一年にできるよう頑張ります。一年間、どうぞ宜しくお願いいたします。

総務委員会

総務委員会は、緑水会事業が円滑に行えるように、議決機関であり年間2回行われる定時総会や、毎月の役員会を主管します。

また、会全体並びに各委員会活動の「目的」と「手段」をしっかり見極めながら、各事業の概要・予算が正確であるかチェックし、1年を通して会全体がスムーズに活動できるように代表幹事をサポートいたします。

緑水会がさらに前進するために



新春例会

活動報告

■6月24日／第75回定時総会

平成25年度の決算並びに事業報告、平成26年度の更正予算を審議する定時総会を開催しました。



■10月11日～12日／緑水会神輿例會
例年同様、緑水会は「前橋まつり」の実施委員会として前橋まつりの成功の中核を担いました。
また、緑水会神輿を特別会員であ

る先輩方と担ぎ上げ、前橋まつりで皆さんと交流を深めました。



■1月7日／新春例会

緑水会の例会の中でも「際格式を重んじる例会です。本年は全国会長研修会の充分な準備と成功を祈って新年を迎える例会としました。

■3月25日／第76回定時総会

平成27年度の予算及び事業計画を審議する定時総会を開催いたしました。



平成26年度総務委員会メンバー

- ★野村 雅弘 (今年度／経営委員会)
- ★松本 健 (今年度／会員委員長)
- ★関 直人 (今年度／実行委員長)
- ★高橋 功二 (今年度／広報委員長)
- ★田子 宏美 (今年度／経営委員会)
- ★久保 誠 (今年度／広報委員会)
- ★熊木 宏 (今年度／経営委員会)
- ★西巻佐和子 (今年度／総務委員会)
- ★韓 真希 (今年度／広報委員会)
- 木村 道俊 (卒業)
- 大淵 尚親 (卒業)
- 難波 努 (今年度／事業委員会)
- 中台 啓一 (今年度／総務委員会)
- 石川 誠一 (今年度／広報委員会)
- 岡村 好樹 (今年度／広報委員会)
- 宇田川利明 (今年度／広報委員会)
- 町田 晶也 (今年度／事業委員会)
- 荻野 純一 (今年度／会員委員会)
- 吉澤 研一 (今年度／経営委員会)
- 金井 誠 (今年度／地域委員会)
- 樋口 拓人 (今年度／地域委員会)
- 福井 優一 (今年度／地域委員会)
- 倉林 健 (今年度／副代表幹事)



4月4日 親睦例会

平成26年度総務委員会

委員長 野村 雅弘

1年間振り返ってみますと、常に気を張っていた、気が抜けなかった、と言うのが率直な気持ちです。

確認に徹する、準備に徹する、黒子に徹する。

「さだろう」で進めて、本番で失敗、迷惑を掛けてしまうのであれば、経験者や執行部や事務局に、しつこいと思われようが、とにかく聞くようにして、自分の腑に落とし、実行するよう心掛けました。

私一人では何もできませんでした。総務委員会メンバーがいてくれたからこそ1年間を活動できたのです。

1年間、共に活動できたことを幸せと感謝を感じます。ありがとうございました！

平成27年度総務委員会

委員長 小林 祐介

緑水会の単会活動および全国会長研修会まえばし会議が円滑に進められるよう、皆さんの協力のもとがんばります。



広報委員会

広報委員会は、緑水会が実施する事業に関して、担当委員会と密に連携し、事前告知、写真撮影、記録保管といった作業を担います。

緑水会内部の情報共有はもとより、当会の存在と活動内容を外部に広く紹介し、より多くの方から当会へのご理解ご支援をいただく為、様々な媒体を通して効果的なPR活動を実施しています。

活動報告

■4月19日／第22回ローズ・クイーンコンテスト

前橋中央公民館（前橋プラザ元気21）に於いて公開審査を行い、第22代ローズ・クイーンを選出しました。また、その後の研修から様々なイベント出演のサポート役、また来年度コンテストの為に募集活動を行いました。



活動を記録しPRするために



広報活動

■8月22日／緑詩会との懇談例会

立川町会館にてTポーンバーベキューを昨年に続き実施、先輩方と懇親を深めることが出来ました。



■12月4日／合同忘年会

塚越屋七兵衛にて合同忘年会を実施、大いに盛り上がりました！



PR活動

当会ホームページや商工まえばしへの掲載、マスコミ各社へのプレスリリースやラジオを通じての情報発信を実施しました。

水と緑発行

年間活動記録、また会員増強ツールとしての当会広報誌「水と緑」を発行しました。



平成26年度広報委員会メンバー

- ★渡邊 辰吾（今年度／地域委員会）
- ★春山 和久（卒業）
- ★井上 直也（今年度／事業委員会）
- ★天田 洋平（今年度／事業委員会）
- ★佐藤 有紀（今年度／事業委員会）
- ★藤生 武久（今年度／地域委員長）
- ★関上 舞衣（今年度／地域委員会）
- ★安孫子 健（卒業）
- ★橋本 毅夫（今年度／広報委員会）
- ★後藤 寛之（今年度／総務委員会）
- ★堀越 直哉（今年度／事業委員会）
- ★中村敬太郎（今年度／総務委員会）
- ★金井 良和（今年度／経営委員会）
- ★市川 慎二（今年度／広報委員会）
- ★寺沢 勇（今年度／広報委員会）
- ★鳥越 淳司（今年度／経営委員会）
- ★大門 龍一（今年度／地域委員会）
- ★早津 研（今年度／事業委員会）
- ★田中 淳（今年度／地域委員会）
- ★里 佳明（今年度／総務委員会）
- ★門倉 稔（今年度／経営委員会）
- ★河島 優樹（今年度／地域委員会）
- ★平形 敦史（今年度／副代表幹事）



4月4日 観桜例会

平成26年度広報委員会

委員長 渡邊 辰吾

広報委員長の大役を仰せつかり早年、広報委員メンバーを始めとする全会員の御協力の御蔭で何とか無事に大役を務め切る事が出来ました。広報委員長と社長就任を同時に迎えた1年で近年稀にみる忙しさの中、ルーティンワークのスリム化を図るがあまり、時折本文すら省いてしまふ様な事も多々ありましたがそんな時も笑顔で受け入れた広報委員のメンバー、頻りに心配の電話を頂いた平形副代表、文句つ言わずに資料作りを手伝って頂いた商工会議所事務局の皆様、いつも爽やかな笑顔を振りまいてくれたローズ・クイーンの小林さん、上杉さんそして何よりこんな私に広報委員長という立場を与えて頂きました宮下代表に心から感謝を致します。

次年度は広報の達人、高橋広報委員長がしっかりとした運営及び名捌きを發揮して頂けると思いますが、同級生として心より御期待申し上げます。

最後に新しい年度を迎える皆様それぞれの活躍を期待したいと思います。

平成27年度広報委員会

委員長 高橋 功二

様々なメディアを活用し、メンバーを初め地域の皆様に活動内容を知っていただけるような広報活動を行います。



会員委員会は、緑水会の「入口」です。新入会員はまずここに属し、緑水会の基本知識を学び、自分が何をしたいのかを考えて次年度各委員会に進みます。

また、緑水会内の親睦交流も主にこの委員会が担当します。緑水会活動の成功は全会員の絆、さらには家族の理解が不可欠です。

そのために会員本人だけではなく家族同士も楽しく交流できるイベントを企画しています。

活動報告

■5月10日／ファミリー親睦例会

ボウリング大会を開催し家族との絆、会員同士の親睦を深めました。表彰式も大変盛り上がりました。毎年、家族で参加出来るイベントを開催します。

12月20日／クリスマス例会

大人も子供も楽しめるクリスマスパーティーを企画・運営しました。クリスマスの演出や沢山のイベントで会場全体が笑顔で溢れ、楽しく開催いたしました。また恒例の大抽選会も大変盛り上がりしました。

3月14・15日／卒業生送別記念事業

卒業される会
方面へ旅行し
美味しい料理
とお酒を堪能
能。卒業生か
ら現役会員へ
のイデオロギ
の継承、卒業
生の今までの
功績を称えま
した。

■ 会 員 募 集

新たなメンバー増強の為、勧誘活動や入会面接を行いました。

会員委員会は、緑水会の「入口」です。新入会員はまずここに属し、緑水会の基本知識を学び、自分が何をしたいのかを考えて次年度各委員会に進みます。

また、緑水会内の親睦交流も主にこの委員会が担当します。緑水会活動の成功は全会員の絆、さらには家族の理解が不可欠です。

そのために会員本人だけではなく家族同士も楽しく交流できるイベントを企画しています。

ファミリー親睦「ボウリング大会」

活動報告

■5月10日／ファミリー親睦例会

ボウリング大会を開催し家族との絆、会員同士の親睦を深めました。表彰式も大変盛り上がりました。毎年、家族で参加出来るイベントを開催します。

12月20日／クリスマス例会

大人も子供も楽しめるクリスマスパーティーを企画・運営しました。クリスマスの演出や沢山のイベントで会場全体が笑顔で溢れ、楽しく開催いたしました。また恒例の大抽選会も大変盛り上がりしました。

3月14・15日／卒業生送別記念事業

卒業される会
方面へ旅行し
美味しい料理
とお酒を堪能。
卒業生から
現役会員への
イデオロギー
の継承、卒業
生の今までの
功績を称えま
した。

■ 会 員 募 集

新たなメンバー増強の為、勧誘活動や入会面接を行いました。

会員委員会は、緑水会の「入口」です。新入会員はまずここに属し、緑水会の基本知識を学び、自分が何をしたいのかを考えて次年度各委員会に進みます。

また、緑水会内の親睦交流も主にこの委員会が担当します。緑水会活動の成功は全会員の絆、さらには家族の理解が不可欠です。

そのために会員本人だけではなく家族同士も楽しく交流できるイベントを企画しています。

ファミリー親睦「ボウリング大会」

平成26年度会員委員会

委員長
神澤
敏夫

平成26年度会員委員長をやってくれないか：宮下代表からお声をかけていただいていたからあつという間の1年半。期待と不安でいっぱいの中、自分の思うがままに突っ走ってきました。笑顔溢れたファミリール親睦例会でのボーリング、準備段階から打ち上げまで最高だったクリスマス例会、色々あったけど楽しかっただんべえ踊り…全てが素晴らしい思い出です。会員委員長として何ができたか良く分かりませんが、メンバーがいつも笑顔で楽しく緑水に入会して本当に良かったって思えるようにしようと思ってきましたつもりです。至らないう点ばかりでしたが、任命してくれた宮下代表、いつもそばで見守ってくれた倉川副代表、支え続けてくれた事務局牧野さん、緑水会の先輩&仲間たち、そしてこんな自分と共に1年間活動し泣き笑いしてくれた会員委員会の同志に感謝の言葉しかありません。本当にありがとうございました。

平成27年度会員委員会

委員長
松本 健

会員とご家族の方に緑水会の魅力を体
感して頂くために、委員会メンバーと
共に、楽しく・充実感のある一年に向
けて頑張ります！

平成26年度会員委員会メンバー

★ 倉都宮元伊高角今松小石堀有大大前土中高福奈伊清富萩小三鈴岩亀中寺岸宇関神
林丸崎田藤橋田井田林林橋越馬塚澤原橋島橋島良佐水澤 曾俣木井井嶋島 野 澤

渥雄智 信一達秀直裕修正 哲真健浩詩佑 秀陽博雄直要和 和太 崇友隆敏
健司一之忠之利也儀行二一和保也人一二朗輔享人介志二之人哉光美一薰雄子洋行夫

[illegible]

4月4日 観桜例会

4月4日 観桜例会

★委員長 ★副委員長 ★理事 ★担当副代表

経営委員会

経営委員会は、私たち青年経済人のスキルアップに役立つ活動を担当します。

前橋市の発展は地元企業の繁栄、さらには経営者の知識見識を高めることが重要です。

税務法務などの必須知識、前橋市の市政方針、景気の動向等のさまざまな講演会や勉強会、先進地や先進企業への視察研修などを実施しています。

経済人の資質を高めるために



講師例会

活動報告

■7月17日／行政との懇談例会



前橋市長の山本龍様をはじめ、野副市長、岩佐部長をお招きし、「新しい価値の創造へ」変化を恐れない」をテーマにご講演いただきました。

■8月9日／前橋花火大会



夏の風物詩である前橋花火大会の栈敷席にて、メンバーや家族の親睦を深めました。

■11月26日／講師例会



出光興産(株)相談役 天坊昭彦様を講師にお迎えし、エネルギー、石油製品の今後の展開や出光興産創業者 出光佐三氏の素顔についてご講演いただきました。



平成26年度経営委員会メンバー

- ★遠藤 宗司 (今年度／副代表幹事)
- ★塚越 正浩 (卒業)
- ★藤咲 英樹 (今年度／経営委員会)
- ★小林 祐介 (今年度／総務委員長)
- ★植木 威行 (今年度／事業委員会)
- ★萩原 勝 (今年度／会員委員会)
- ★斉藤 美絵 (今年度／会員委員会)
- ★宮下 博和 (今年度／経営委員会)
- ★新井 義宏 (今年度／経営委員会)
- ★下田 一成 (今年度／総務委員会)
- ★曾根 利光 (今年度／会員委員会)
- ★塩原 健 (今年度／総務委員会)
- ★五十嵐勝治 (今年度／総務委員会)
- ★小野里拓也 (今年度／会員委員会)
- ★岡田 賢一 (今年度／総務委員会)
- ★高橋 慎二 (今年度／地域委員会)
- ★大橋 祐介 (今年度／地域委員会)
- ★福岡 隆弘 (今年度／会員委員会)
- ★小池 常雄 (今年度／総務委員会)
- ★大関 光嗣 (今年度／総務委員会)
- ★高野 和之 (今年度／代表幹事)



4月4日 観桜例会

平成26年度経営委員会

委員長 遠藤 宗司

平成26年度経営委員会は素晴らしいメンバーに恵まれました。

担当した2つの例会と、花火大会を無事に開催する事ができました。「行政との懇談例会」では山本市長、「講師例会」では出光興産(株)天坊相談役をお迎えし、青年経済人としての資質向上の場を設けました。また、花火大会では荒天にも関わらず多くの会員やご家族に参加して頂きました。それぞれ開催にあたっては、企画・準備・運営など経営委員会のメンバーに本当に助けられました。

最後に、経験もなく頼りない委員長を支えてくれた委員会のメンバー、適切なご指導を頂いた高野副代表、そしてこの様な素晴らしい仲間との機会を与えて下さった宮下代表に感謝申し上げます。

1年間ありがとうございました。



平成27年度経営委員会

委員長 関 隆行

本年度は通常の経営委員会活動に加えて11月には全国会長研修会が前橋にて開催され、研修部会を担当します。両活動が並行して進行していきますのでバランス感覚を意識しメンバーの方々と運営してゆきたいと思っています。

地域事業委員会

地域事業委員会は、主に外部に向けての活動や前橋市の活性化・地域貢献に関する事業を行っています。

前橋市や観光コンベンション協会と連携して、23回を迎える「上州空」風凰揚げ大会」の運営を続けてまいりました。

また、街中活性に「翼を担うべく中心商店街と連携してのイベントも実施しています。近年では、防犯パトロールなどの地域貢献にも取り組んでいます。

地域貢献にも取り組んでいます。

活動報告

■4月3日／観桜例会

新年度最初の例会として、前橋市長、前橋商工会議所会頭をはじめ、市役所会議所の皆様方、当会OB（緑詩会）の先輩方など多数のご来賓をお招きし、代表幹事より所信表明、本部役員及び委員会の組織体制をご紹介させていただきました。



■9月13日／チャリティゴルフ例会

好天の中、前橋ゴルフ場にてチャリティゴルフ例会を開催しました。160名を超える参加者から頂戴したチャリティ金で、15台のハッピーミニ（高齢者用歩行器）を前橋市に寄贈することが出来ました。



未来の子どもたちのために



風揚げ大会

■2月15日／上州空「風凰揚げ」例会

1年前は大雪のため中止となってしまった風揚げ例会でしたが今年は盛大に開催されました。大風を揚げる際、横風の突風にあらわれ風が大破するというアクシデントがありました。が、ぐんまちゃん（絵柄が描かれた風）は見事に大空に舞いました。



4月4日 観桜例会

平成26年度地域事業委員会メンバー

- ★立見 公一（今年度／会長委員）
- ★樋口 朋幸（卒業）
- ★久保田雅幸（今年度／監事）
- ★綿引真之介（今年度／広報委員会）
- ★伊藤 貴宏（今年度／広報委員会）
- ★堀口 晃一（今年度／広報委員会）
- ★羽生田泰文（今年度／総務委員会）
- ★池津 崇延（今年度／総務委員会）
- ★池田 広之（卒業）
- ★亦野 高裕（卒業）
- ★塚田 憲利（今年度／地域委員会）
- ★村上 康隆（今年度／総務委員会）
- ★本多 秀彰（今年度／総務委員会）
- ★南山 弘（今年度／事業委員会）
- ★福島 信輔（今年度／事業委員会）
- ★中島 伸二（今年度／地域委員会）
- ★田中 加奈（今年度／広報委員会）
- ★若井 良昭（今年度／地域委員会）
- ★長島 毅（今年度／事業委員会）
- ★木暮 勇太（今年度／事業委員会）
- ★高野 和之（今年度／代表幹事）

平成26年度地域事業委員会

委員長 立見 公一

緑水会入会より13年目にして、初めて委員長を経験させて頂きました。終わってみればあれという間でしたが、テンパって苦労した年でした。担当事業としては4月の観桜例会から始まり、9月のチャリティゴルフ大会、そして「大風大破！」という緑水会の歴史に残るであろう2月の上州空「風凰揚げ」大会。どれもこれも良い思い出です。

大した能力も無く、冬眠時間が長かった為、経験も薄い私を支えて頂いた委員会メンバーには感謝してもきれません。また、宮下代表幹事にはこのような機会を頂き、高野副代表幹事には常に適切な助言を頂き、そして事務局の牧野さんにもフォローして頂き、本当に感謝しております。本音をいうと今年一年、完全燃焼しませんでした。残りの緑水会生活はゆるりと過ごしたいところですが、お世話になった皆様のために、今年の経験を活かし、今後とも微力ながら会に貢献をして参りたいと思います。



平成27年度事業委員会

委員長 宇野 友洋

お任せ頂いたこの事業も伝統あるものばかり。一つ丁寧に取り組み、次に繋がる貢献を心掛けてまいります。

平成27年度地域委員会

委員長 藤生 武久

諸先輩方、全国の熱意あるYEG会員の皆様と交流できるよう、委員会メンバー丸となり、地域委員会の運営に努めます。

全国会長研修会 実行委員会

今年度実行委員会は特別委員会として有志を募り、来る「平成27年度全国会長研修会まえばし会議」へ向け、予算の作成からPR動画、ハッピー、ジャンパー、のぼりや横断幕の制作、シブレヒコールの考案など具体的な準備を行って参りました。

また、全国会長研修会しばた会議や全国大会京都大会へ参加しまえばし会議をPRするなどの活動も併せて行っていました。

平成27年度全国会長研修会まえばし会議へ向け



第32回全国会長研修会しばた会議

活動報告

■5月16日／日本YEG役員会（新発田市）において『第33回全国会長研修会まえばし会議』の開催日程が承認され決定しました。

開催日：平成27年11月12・13・14日
10月23日／日本YEG役員会（川口市）において『第33回全国会長研修会まえばし会議』の開催要項・スローガンが承認されました。



■10月25日／関東ブロック大会藤沢大会
多くのメンバーと参加しこの様な大きな大会の運営を肌で感じてきました。

■11月14・16日／第32回全国会長研修会しばた会議
いよいよ1年後に迫った中で、この研修会を様々な角度から見て参加し、多くのことを学ぶことができ、まえばし会議の参考となりました。



■2月20・22日／全国大会京都大会
3日間にわたり多くのメンバーで参加し、また、まえばし会議のPRをしてまいりました。



平成26年度全国会長研修会実行委員会

委員長 関 直人

※1年間を振り返って※

平成27年度全国会長研修会まえばし会議へ向け、様々な準備実行をしてまいりました。

開催日の決定から始まりまえばし会議の開催要項・スローガン、また「Pass the Baton」というキャッチフレーズも出来、新発田での会長研修会では「まえばし会議」への素晴らしいスタートが切れたと思います。

実行委員会のメンバーをはじめ、多くの緑水会メンバーの方々に協力して頂き、本当にありがとうございました。

しかし、実行委員会は27年度がいよいよ本番の年ですので、27年度も引き続き11月に向かって突き進みたいと思います。

平成27年度全国会長研修会まえばし会議

実行委員長 関 直人

※『第33回全国会長研修会 夢をつなぎ未来を紡ぐまえばし会議』への抱負※
約6年前、誘致検討が始まり、いよいよ27年11月に「まえばし会議」が開催されます。

多くの先輩方、そして現役のメンバーの様々な考えや想いが詰まっている、会長研修会という大きな事業に取り組み、実行するにあたり多くの苦労等があり、また、これからの待ち受けていると思います。しかし、それ以上の価値ある経験や多くを学ぶ最高の機会でもあります。

本番までの数か月、メンバー一丸となり取り組み、参加する方々にとっても、我々緑水会メンバーにとっても価値ある研修会にしていききたいと思います。



チャリティゴルフ例会



第75回定時総会



ファミリー親睦 ボーリング大会

9

8

7

6

5

4

緑水会の主な行事

13日 チャリティゴルフ例会

22日 緑詩会との懇談例会
Tボーンバーベキュー親睦会

9日 前橋花火大会

17日 7月例会 行政との懇談例会

24日 第75回定時総会

10日 5月例会 ファミリー親睦例会
ボウリング大会

3日 観桜例会
5日 第22回ローズ・クイーンコンテスト1次審査
19日 第22回ローズ・クイーンコンテスト最終審査



年表：26年度活動

HISTORY 2014 - 2015

前橋市の主な行事

広瀬川さくらネーション
前橋中心商店街 ツナガリズム祭り
赤城南面千本桜まつり
ぐりーんふらわー牧場さくらまつり
第1回 前橋波川シテイマラソン

第3回 オールまえばしにぎわい市開催
ばら園まつり

第3回前橋合同学園祭
田口町はたるまつり

第64回 前橋セタまつり
大胡祇園まつり(暴れ獅子)

赤城山夏まつり
赤城神社の湖水祭
前橋花火大会
ホリデーいまははし
あかぎ大沼 白樺マラソン大会
月田近戸神社秋季祭

まえばし赤城山ヒルクライム大会

TOPICS

- 8月・「DX妖怪ウォッチ タイプ零式」発売、販売店には予約が殺到するほどの人気ぶりだが、品薄に乗じた類似品の販売が横行している
・広島市で大規模土砂災害
・高校軟式野球(中京・崇徳)で延長50回
・1945年以来69年ぶりにデング熱の国内感染が発覚する
- 9月・第2次安倍改造内閣が発足、女性閣僚を過去最多に並ぶ5人起用
・錦織 圭、テニス全米オープンでアジア男子として初めて決勝進出し準優勝、スコットランド独立投票、住民投票は接戦の末、独立反対派が勝利した。英国は危うく分裂を免れた
・御嶽山が7年ぶりに噴火。50人以上が死亡し、1991年に発生した雲仙普賢岳の火砕流による犠牲者数を上回る
- 10月・ノーベル物理学賞受賞者に赤崎勇・天野浩・中村修二の3人が決定した
・第2次阿部改造内閣で女性閣僚の経済産業大臣小淵優子と、法務大臣松島みどりが辞任
・日本銀行が長期国債の買い入れ額を30兆円増やすなど脱デフレへ追加の金融緩和を決めた
- 11月・長野県北部地震、最大震度6弱を記録し住宅54棟が全半壊したにもかかわらず死者はゼロ
・大相撲 白鵬、大鵬と並ぶ史上最多32度目のV
・昭和を代表する映画俳優の高倉健(83歳)、菅原文太(81歳)が死去
- 12月・小惑星探査機「はやぶさ2」打ち上げ、6年、50億キロの挑戦に旅立った。めざす小惑星には2018年に到着、着陸して石を採取し、東京五輪が開かれる20年に地球へ帰ってくる計画
・第47回衆議院議員総選挙開票が行われ自民党、公明党両党が計326議席を獲得し勝利した
・第188回特別国会召集。第3次安倍内閣が発足

- 12月・毎日新聞朝刊に1974年から連載されてきた東海林さだおの4コマ漫画「アサッテ君」がこの日掲載の第13,749回を以て終了、40年余に亘る歴史に幕。
・佳子内親王が成人になる
- 2015年 1月・フランス・パリの政治週刊紙「シャルリー・エブド」本社がイスラム過激派の男2人により銃撃
・NHK大河ドラマ「花燃ゆ」放送開始
・日本マクドナルド、チキンナゲットにビニール片のような異物が混入していたことを公表
・第152回直木賞に西加奈子の「サラバ」、第152回芥川賞に小野正嗣の「九年前の祈り」をそれぞれ選出
・スカイマーク、民事再生法の手続き開始を申請、今後はプライベート・エクイティ・ファンド、インテグラルの支援を受け再生に取り組む
- 2月・大相撲 横綱白鵬が史上最多の33回目の幕内最高優勝を決め、元横綱・大鵬の記録を超え歴代最多記録達成
・イスラム国日本人拘束事件、後に身代金およびイスラム国に関係のある死刑囚の釈放を要求する犯行声明が出されたものの、2名とも殺害されたとみられている。
- 3月・チュニジアの首都チュニスにある国立バルド博物館がイスラム国過激派組織に襲撃され、日本人ら20人以上が犠牲となる。
・大相撲春場所で大鵬が6場所連続34回目の幕内優勝を果たす。
・6連覇2回は白鵬以来史上2人目。
・上方落語家で人間国宝の桂米朝が死去。各界の関係者やファンに見送られる。



第76回定時総会



青年部クリスマスパーティー



第66回前橋まつり

3

2

1

12

11

10

25日 第76回定時総会

14日 卒業生送別記念事業（14日～15日）

20日 第34回全国大会京都大会（20日～22日）

9日 第23回上州空つ風凧揚げ大会 in 前橋

7日 新春例会・新春懇親会

20日 青年部クリスマスパーティー

4日 合同親睦会

26日 11月講師例会

テーマ「日本人にかえれ」
講師…出光興産(株)相談役 天坊昭彦氏

14日 第32回全国会長研修会しばた会議（14日～16日）

14日 第34回関東ブロック大会 かながわ藤沢大会

11日 第66回前橋まつり（11日～12日）



広瀬川さくらネーション2015（未定）

第26回 赤城山雪まつり

第6回 T1グランプリ決勝戦

前橋初市まつり

第7回 介護予防まつり in 前橋

第26回前橋ウオーキングジャンボリー

大酉祭（西の市祭 お酉さま）

秋穫祭（西の市祭 お酉さま）

第12回全国アマチュアちんどん競演会 in 前橋

秋穫祭（西の市祭 お酉さま）

秋のバフエスタ

赤城神社 秋季例大祭

赤城山麓いごの里ハイキング

第66回前橋祭り

風のまち音楽祭2014

前橋まちなかミュージックウィーク

■TV…昼顔、妖怪ウォッチ、アナと雪の女王

■書籍…＜芥川賞＞ 柴崎友香「春の庭」
＜直木賞＞ 黒川博行「破門」

■音楽…レット・イト・ゴー～ありのままで～（松たか子）、ひまわりの約束（秦 基博）、にじいろ（JUJU）、
ラブラドル・レトリバー（AKB48）

■時事、流行、流行語…増税、富岡製糸世界遺産、日本人3人ノーベル物理学賞、御嶽山水蒸気爆発、
イスラム国、号泣県議、レリゴ～！（ありのままの～）、ダメよ～ダメダメ、
STAP細胞はあります、レジェンド、あったかいんだからあ集団的自衛権、カープ女子、
壁ドン、危険ドラッグ、ごきげんよう、マタハラ、ゴーストライターデング熱、塩レモン、
アイス・バケツ・チャレンジ、女装子、JKビジネス

■2013年今年の漢字 「輪」

■日経平均株価…14304.11 円（2014 年4月）、17674.39 円（2015 年 1 月）

■円相場（ドル）…102.65 円（2014 年4月）、118.55 円（2015 年 1 月）

2014 年 4 月 ・消費税が5%から8%に増税され、同時に、うち1%であった地方消費税の率が1.7%に引き上げとなる
・渡辺喜美みんなの党代表、化粧品会社DHCからの8億円借入金問題を受け、党代表を辞任。同月11日、
後任に唯一立候補した浅尾慶一郎を無投票で代表に選出
・韓国旅客船沈没事故
・アメリカ合衆国のバラク・オバマ大統領がアジア4カ国歴訪の最初の訪問国として2010年11月以来
約3年半ぶり、3回目の来日、同国大統領の国賓としての来日は1996年のビル・クリントン以来18年ぶり
5月 ・世界卓球2014 東京大会（4/28-5/5）
・宇宙飛行士 若田光一さん帰還。宇宙での滞在は188日となり、一度の飛行では日本人で最長を記録した
・集団的自衛権の行使についての検討を阿部晋三首相は明言した
・日朝、拉致再調査で合意、日本政府も北朝鮮に対する独自の制裁措置の解除を始める世界卓球2014
東京大会（4/28-5/5）
6月 ・森ビルによる虎ノ門ヒルズ竣工、日本初となるブランドホテル「アンダーズ東京」などが入居
・ユネスコの世界文化遺産委員会で、富岡製糸場と絹産業遺産群の世界文化遺産登録決定
・圏央道の相模原愛川から高尾山間14.8kmが開通、既に開通している区間も合わせ、東名高速道路、
中央自動車道、関越自動車道が接続
・サッカーW杯開幕（日本出場）
7月 ・集団的自衛権の行使を認める憲法解釈の変更を閣議決定
・マレーシア航空機墜落、ウクライナでミサイル撃墜の可能性が高い
・日本マクドナルドとファミリーマート、保存期限を過ぎた鶏肉を使用した可能性があると、「上海福喜食品」
製造のチキンナゲットの販売を中止。

平成27年度前橋商工会議所青年部組織図

ORGANIZATION DIAGRAM



平成27年度前橋商工会議所青年部 緑水会 執行部

会員数118名：平成27年4月1日現在

前列左から：遠藤宗司、永井鉄平、宮下 学、高野和之、町田憲昭、平形敦史、倉林 健
後列左から：久保田雅幸、宇野友洋、藤生武久、松本 健、関 直人、小林祐介、高橋功二、関 隆行、寺島崇雄



Welcome New Members!

新入会員紹介

平成26年度入会された会員を紹介します。
(平成27年3月役員会承認まで)



鈴木 光

VIP style
自動車販売・買取業
入会:平成26年4月1日



萩 直之

第一生命保険(株)
高崎営業オフィス
生命保険業
入会:平成26年4月1日



清水 博志

(株)平成フーズ
飲食業
入会:平成26年6月4日



中島 絢詩朗

(株)まえばしCITYエフエム
メディア業
入会:平成26年8月4日



大澤 真人

(株)群馬銀行本店営業部
銀行業
入会:平成26年9月4日



大塚 哲也

(株)東和銀行
銀行業
入会:平成26年9月4日



土橋 浩二

グンアス(株)
設備工事業
入会:平成26年9月4日



前原 健一

(株)フロンティア
IT企業・社会福祉事務所
入会:平成26年9月4日



石橋 修一

昭和造園土木(株)
造園業
入会:平成26年10月2日



小林 裕二

(有)小林タイヤサービス
タイヤサービス業
入会:平成26年10月2日



有馬 保

(株)有馬延線
電気工事業
入会:平成26年10月2日



堀越 正和

(株)丸越
一般廃棄物収集運搬業
入会:平成26年10月2日



小林 直行

(株)コバヤシ企画
印刷業
入会:平成26年11月4日



松田 秀儀

エム・ティー・エス
タイヤサービス業
入会:平成26年11月4日



高橋 信之

麵屋しん
飲食業
入会:平成26年12月4日



今井 達也

青龍
飲食業
入会:平成26年12月4日



角田 一利

角田写真館
写真業
入会:平成26年12月4日



元田 智之

(株)丸栄産業
ねじ・工具卸売
入会:平成27年2月4日



都丸 渥司

洋菓子ルイドール
洋菓子製造販売
入会:平成27年2月4日



伊藤 忠

(株)ユニバースサイン
看板業
入会:平成27年2月4日



宮崎 雄一

PIZZERIA PESCA!
飲食業
入会:平成27年3月2日

平成26年度新入会数

21名



年度別名簿

■S45年度生

新井 義宏 植本 威行
久保田雅幸 後藤 寛之
塚田 憲利 寺島 崇雄
中台 啓一 永井 鉄平
難波 努 橋本 毅夫
堀越 直哉 町田 憲昭
宮下 博和

■S46年度生

石川 誠一 伊藤 貴宏
井上 直也 岩井 和美
大塚 哲也 下田 一成
鈴木 光 関 隆行
曾根 利光 中村敬太郎
堀口 晃一 本多 秀彰
松本 健 宮下 学
村上 康隆

■S47年度生

有馬 保 市川 慎二
宇田川利明 岡村 好樹
金井 良和 神澤 敏夫
倉林 健 塩原 健
高野 和之 寺沢 勇
土橋 浩二 中島 薫
三俣 和哉 宮崎 雄一

■S48年度生

五十嵐勝治 亀井 太一
久保 誠 小曾根要人
関 直人 立見 公一
鳥越 淳司 野村 雅弘
萩 直之 福島 信輔
前原 健一 南山 弘

■S49年度生

小野里拓也 熊本 宏
萩原 勝 羽生田泰文
平形 敦史

■S50年度生

池津 崇延 石橋 修一
遠藤 宗司 岡田 賢一
大門 龍一 富澤 雄二
中島 伸二 藤咲 英樹
町田 晶也

■S51年度生

天田 洋平 宇野 友洋
小林 直之 清水 博志
高橋 功二 都丸 渥司
渡邊 辰吾

■S52年度生

伊佐 陽介 大橋 祐介
荻野 純一 小林 祐介
斉藤 美絵 高橋 慎二
田中 加奈 角田 一利
西巻佐和子 早津 研
韓 真希 福嶋 隆弘
吉澤 研一

■S53年度生

岸 久美子 里 佳明
佐藤 有紀 田中 淳
堀越 正和 綿引真之介

■S54年度生

伊藤 忠 大澤 真人
小池 常雄 田子 宏美
松田 秀儀 元田 智之

■S55年度生

金井 誠 小林 裕二
高橋 信之 奈良 秀人
樋口 拓人 藤生 武久

■S56年度生

長島 毅 若井 良昭

■S58年度生

今井 達也 門倉 稔
関上 舞衣

■S59年度生

福島 亨

■S60年度生

高橋 佑輔

■S61年度生

大関 光嗣 河島 優樹
福井 優一

■S63年度生

木暮 勇太 中島絢詩朗

VOICES

長い間お疲れさま
from graduates



阿部 知章
(有)徳栄
平成13年3月5日入会

14年間、緑水会に入会しなければ知り合うことすらなかったであろう方々に支えられ、決して味わうことのなかったであろう様々な経験をすることができました。入会間もない時期に、前橋市市制施行110周年記念事業「だんべフェスタ」への出向をしましたが、当然のことながら何もわからず先輩に頼ってばかりでした。その私が、様々な役職を経て、最終的に監事で卒業できることを、当時は想像すらしていませんでした。たくさんのことを教えてくれたこの会を去ることは誠に残念ですが、これからは、少し離れた立場で今後の緑水会の活躍を見守っていきます。皆様には大変お世話になりました。そして、ありがとうございました。



大淵 尚親
(株)サンビック
平成23年4月1日入会

あっという間の4年間であったと思います。きちんと参加しきれなかったなあと最後になるとはありますが、その中でもメンバーの方々と知り合い、語らえる時間を持つことができたのは自分にとって本当に良い経験でした。語らう中で、メンバーが会社のこと緑水会のことを真摯に想っているのを感じ、本当に入会してよかったと思いました。来年は全国会長研修会ということですが、皆様のご活躍を願っております。心置きなく頑張ってください。私自身も緑水会での経験を生かしてやってまいります。本当にありがとうございました。



木村 道俊
(株)木村工務店
平成9年10月3日入会

平成9年に入会しました。緑水会の皆様に支えられ指導していただいたお陰でとても楽しく活動できたことにとても感謝しています。とくに例会で行った中で、城東本物のピザ窯を持ち込みピザやワインなどを販売したパーキング前で「イタリアのタベ」の活動がとても印象深く残っています。いろいろな活動などを通して経験や体験したことはとても勉強になりました。長い間、緑水会の皆様にはお世話いただき、ほんとうにありがとうございました。これからも応援しています。



佐藤 敬
旭鉄工(株)
平成10年3月4日入会

平成10年に入会させて頂いて以来早いもので17年間緑水会でお世話になりました。入会当時は知り合いが一人も居ない中でのスタートでかなり緊張したのをまだ最近の様に感じるくらいあっという間の17年でした、良き仲間との出会い一生の宝物になったと思っています、近年は委員長や監事を経験させて頂いたり人生の中でも貴重な経験をさせて頂いた事にも大変感謝しております。いろいろな事を踏まえて振り返っても やっぱり緑水会は最高だなあと、思います。長い間本当に有難う御座いました。



塚越 正浩
(株)塚越屋
平成11年3月4日入会

まずもって毎年の忘年会では、本当に長い間塚越屋をご利用いただきましたこと、心より心より御礼申し上げます。平成11年3月入会以来、15年間あっという間の緑水会でした。家業を継いでから20年経ちますが、その間、人生の転機となることや、良くも悪くも色々なことを経験しました。その都度、年齢や職種等は一切関係なく、仲間として緑水会の方々に勇気を貰い、前に進むことができました。入会当初から楽しかった新入会員時代、少々気を抜いた中盤、委員長を経験してからの後半の緑水生活…。今振り返ると常に、私の人生に於いての最高の出会いと、多くの学びの場であった気がします。会議や例会、食事会に出席し、メンバーといつも楽しく大笑いしながら過ごすことが、自分にとっての活力でした。卒業された諸先輩方、今いる現役のメンバー、緑水会に関わる全ての方との出会いに感謝申し上げ、卒業の言葉とさせていただきます。皆様、ありがとうございました!!



春山 和久
(株)春山鉄筋
平成22年9月3日入会

早いもので青年会議所を卒業してから緑水会に入会して5年の月日が経ちました。期待と不安の中入会しましたが、現役そしてOBの皆さんに暖かく迎えて頂き、あっという間に打ち解けられたのは緑水会の懐の深さだと思っています。平成25年度永井代表幹事予定者から地域事業委員長を指名されたときは本当にびっくりしました。そのすべての事業に思い入れがありますが、まえばし祭りではだんべ部会長をさせていただいたり、第22回上州からっ風風揚げ大会では記録的な大雪のため開催が中止になったりと、笑い話のような事が色々ありましたがみんな良い思い出です。卒業を終わりに捉えるのではなく、新たな出発と考え緑水会で学んだ経験や知恵を活かして、これから多面でも緑水会OBとしての誇りを胸に活躍して行きたいと思っています。緑水会を通して出会えたすべての皆さんに感謝をし、大好きな緑水会が時代をリードしながら益々発展していくことを祈念しています。本当にありがとうございました。



樋口 朋幸
ソネット(株)
平成22年5月6日入会

緑水会に入会してからの4年10か月の間、公私共に緑水会のメンバーに刺激を受けながら成長してまいりました。私が所属している業界団体では決して経験することの出来ない貴重な時間を、素敵な仲間達と一緒にいられたことに心より感謝しております。皆さん本当のありがとうございました。今後も微力ではございますが緑水会のOBとして出来る限りのお手伝いをさせていただきます。会員各位の更なる活躍を祈念しております。



亦野 高裕
(株)亦野建築設計事務所
平成23年4月1日入会

前橋青年会議所を卒業して緑水会に入会し、5年間という短い間でしたが非常に内容の濃い楽しく有意義な活動ができました。自分の住んでいる前橋をもっと良くして行こうという取り組みは実際地域に根付いているものであり、緑水会に入会して本当に地域に必要な団体なんだと実感しました。いろいろな事を腹を割って話せる真の友人もたくさんできました。40歳からの入会で他団体にも入会していた事もあり、皆様には少し生意気な発言や行動などでご迷惑をかけたかもしれませんが、本当に素晴らしい団体で有意義な活動ができた事、感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。



安孫子 健
(有)ディー・プラザース
平成21年7月6日入会



池田 広之
(株)池田建商
平成18年12月4日入会



第22代ローズクイーン 小林千穂

1年前の4月のコンテストでローズクイーンに選ばれた時、嬉しいという気持ちと同時に不安でもありました。前橋という街に関わるようになって3年ほどしかたない自分に、観光特使という大役を務めることができるのかと思ったからです。

しかし、緑水会の役員の方たちをはじめ、前橋市内外のイベントで関わった人たちの協力のもと、無事に前橋市をPRすることができました。私が人前で自信をもって、笑顔で明るくふるまうことができたのは皆さんが陰で支えてくれたおかげです。

そして、この1年間で今まで知らなかった前橋の良い所を知れたり、あたたかな人達とふれあうことができたのは、私の長い人生の中での財産となりました。

最後に、第22代ローズクイーンとして同じ時をすごした上杉さん。年上なのに頼りない私は、いつも助けられていました。私の隣に立っていてくれたのが彼女で本当に良かったです。

1年間、ありがとうございました。

ROSEQUEEN 「1年を振り返って」



第22代ローズクイーン 上杉明日香

第22代ローズクイーンとして過ごした1年間は今まで過ごしたどの日々よりも充実し輝いたものとなりました。たくさんの方に出会い、多くの貴重な経験をさせていただきました。

ローズクイーンに選ばれたときは自分に務まるかという不安もありましたが、活動を重ねていくうちにローズとしての自覚や人前に立ち活動する中でよい緊張感を感じながら次第に責任感も芽生えていき、会員の皆さまに支えられて自分自身大きく成長する事が出来たように感じます。お神輿担ぎやラジオ収録、市内外でのPR活動などの活動も初めての経験ばかりで楽しく感動の連続でした。

活動をする度に感じた見どころいっぱいの美しい街並み、美味しいご当地グルメ、市民の皆さまの団結力やあたたかさ等、前橋市の魅力を改めて感じる事が出来ました。

ローズクイーンとして観光特使を務めさせていただいた事は私の一生の誇りで、多くの方と出会えたご縁もかけがえのない大切な宝物です。

ローズクイーンとしての活動を終えてからも、今まで以上に前橋を愛し、市外の方に前橋の良さを伝え、前橋を盛り上げるお手伝いをしていきたいと思います。

1年間本当にありがとうございました。

風神雷神が駆け抜けた地の、
熱い SPIRITS を今！
革新を起こす、核心の会議。



日本商工会議所青年部 第33回全国会長研修会

夢をつなぎ未来を紡ぐ

まえばし会議



*Pass
the Baton*
— 33rd —
MAEBASHI



前橋商工会議所青年部
Young Entrepreneurs Group



ryokusui
緑水会

2015年 11/12^[木]・13^[金]・14^[土]

主催：日本商工会議所青年部 主管：前橋商工会議所青年部 副主管／群馬県商工会議所青年部連合会
開催地：群馬県前橋市 前橋市を含む県内各地にて分科会を開催

緑水ウェブ <http://www.maebashi-yeg.com>